

# 戦後80年 未来へ伝える昭和の戦争



①



②



③



⑤



④

2025  
7.20(日)~8.24(日)

— 毎週水曜日休館 —

開館時間 午前10時~午後6時

会場 米子市美術館 第1・2展示室  
米子市中町12

観覧料 500(400)円

\*( )内は、前売り・15名以上の団体、米子市美術館後援会・Feel友の会・米子市歴史館友の会会員、

鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館チケット・年間パスポートなどをご持参の方の料金

\*大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方(付添1名含む)は無料

\*おやこでアートじかんの対象者がとっとり子育て応援パスポート、

しまね子育て応援パスポート提示の場合無料

※とっとり県民カレッジ連携講座

- ①加納莞菴『風陵渡高地占領』(複製画) 1944年 安来市加納美術館蔵  
②発掘調査写真「伯耆町・金廻芦谷平遺跡から見つかったチ号演習の塹壕跡」  
米子市埋蔵文化財センター蔵  
③資料 寄せ書き日章旗 米子市立山陰歴史館蔵  
④資料 日米英宣戦布告記念品(蒸し器) 1941年12月8日 米子市立山陰歴史館蔵  
⑤資料 防空頭巾 米子市立山陰歴史館蔵

## 主な出品作家

伊谷賢蔵、香月泰男、金畑 実、加納莞菴、  
菊池俊吉、杵島 隆、國頭繁次郎、  
香田勝太、小早川秋聲、林 忠彦

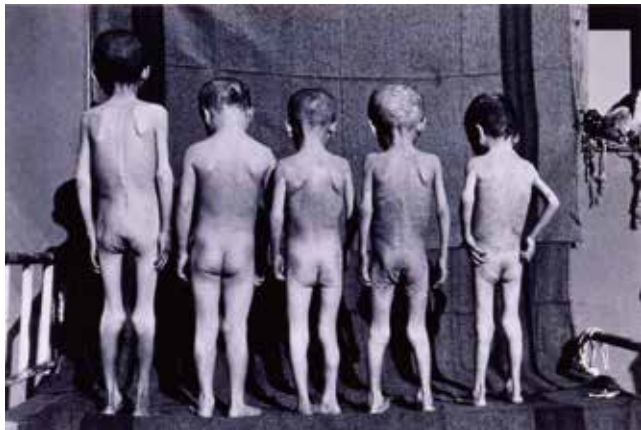
# 未来へ伝える 戦後80年 昭和の戦争

アジア・太平洋戦争が終結して80年を迎える2025年、米子市文化財団が管理・運営している米子市美術館・米子市立山陰歴史館・米子市埋蔵文化財センターが連携し、戦争の惨禍と、その対極にある恒久平和への希求を照らし出す展覧会を開催します。

米子市美術館及び近隣美術館収蔵の戦争を経験した芸術家の作品、戦跡を伝える写真作品、米子市立山陰歴史館及び近隣博物館所蔵の戦中・戦後の貴重な資料、米子市埋蔵文化財センター所蔵の発掘された戦争資料などを展観し、戦争の記憶を後世にどう引き継いでいくかについて、改めて考える機会を提供します。



國頭繁次郎《平和を乱すもの》1954年 油彩・キャンバス 米子市美術館蔵



菊池俊吉《戦災孤児収容所の子供たち(背面)》1946年 セラチン・シルバークラウド/printed in 1991 米子市美術館蔵

## そのほか 戦後80年 関連事業

### 伯耆文化研究会7月例会(研究発表)

#### 「特集:戦後80年～戦争と平和について考える」

日 時／7月12日(土) 午後1時半より

会 場／米子市立図書館多目的研修室(2階)

内 容／建物疎開について一実施経緯と戦後の空地の取扱い(荒木菜見子・米子高専)、日南町の戦争遺跡「宮内防空監視哨」について(伊田直起・日南町教委)

参 加／事前申込は不要ですが、資料代200円が必要です。

問合せ先／米子市立図書館(TEL0859-22-2612)

### 令和7年度 鳥取市あおや郷土館展覧会

#### 「戦後80年 戦争を知らない人たちに伝えたい、遺された資料が語る昭和の戦争」

会 期／令和7年7月12日(土)～8月24日(日)  
(休館日 7/14(月)・22(火)・28(日)、8/4(月)・18(日))

会 場／鳥取市あおや郷土館 第2展示室  
(鳥取市青谷町青谷2990-4)

観覧料／無料

問合せ先／鳥取市あおや郷土館

(TEL: 0857-85-2351)

### 令和7年度 鳥取県立美術館コレクション展PLUS

#### 「戦後80年 鳥取県の美術家と戦争」

会 期／令和7年6月28日(土)～8月31日(日)  
(休館日6/30(日)、7/7(日)14(日)、22(火)、28(日)、8/4(月)、18(日)、25(日))

会 場／鳥取県立美術館 コレクションギャラリー1  
(倉吉市駄経寺町2-3-12)

観覧料／一般400円(団体320円)、  
学生・70歳以上200円、高校生以下無料

問合せ先／鳥取県立美術館

(TEL: 0858-24-5442)



宮内防空監視哨の哨員集合写真(昭和19年頃)個人蔵

## 企画展 関連事業

### ●学芸員による ギャラリートーク

日 時 8/3(日) 午後2時～

会 場 企画展展示室内

### ●おやこでアートじかん

日 時 会期中毎週月曜日  
午前10時～正午

対 象 未就学児と  
その家族など

※申込不要  
※本展観覧券  
が必要

米子市立山陰歴史館・鳥取市あおや郷土館  
2館共同で実施した  
「戦後80年 鳥取県内の忠魂碑等状況調査」  
の成果を展示します

### ●講演会1「鳥取県の戦争遺跡を発掘する」

日 時 令和7年 7月19日(土) 午後2時～3時30分

会 場 米子市文化ホール 2階研修室(米子市末広町293番地)

講 師 中原 斉(米子市立山陰歴史館館長)「鳥取県の戦争遺産について」  
佐伯 純也(米子市埋蔵文化財調査室次長)「掘り出された戦争の痕跡」

参加費 資料代 100円

定 員 30名(要事前申込、申込・問合せ先: 米子市埋蔵文化財センター TEL.0859-26-0455)

※駐車場はイオン米子駅前店立体駐車場もしくはビッグシップ前駐車場をご利用ください。  
会場で、駐車券を2時間無料処理いたします。

### ●講演会2「占領期の米子」-占領期の鳥取を学ぶ会活動報告会-

平成29年に発足した「占領期の鳥取を学ぶ会」では、一般の方から参加者を募って、軍政レポート(英文)の解説を月1回行ってきました。軍政レポートとは、鳥取県に進駐した占領軍の下部組織である鳥取軍政部が作成した月例活動報告書です。占領期の米子をテーマに鳥取県西部初となる活動報告会を開催します。

日 時 令和7年 8月24日(日) 午後2時～4時(午後1時30分受付開始)

会 場 米子市立図書館研修室(米子市中町8)

内 容 西村 芳将(鳥取地域史研究会会員)「米子にやってきた占領軍」  
澤田 晶子(翻訳者)「軍政部月例活動報告書(軍政レポート)の翻訳とは」  
長 志珠絵(神戸大学教授)「鳥取軍政レポートの中の米子」  
森 悟(日本英語教育史学会会員)「戦争の爪痕 一美保基地の場合」  
岩佐 武彦(米子市歴史館運営委員)「占領期の米子と学校」

参加費 無料

定 員 100名(予約不要、先着順)

主 催 鳥取県立公文書館・鳥取市歴史博物館

共 催 米子市・一般財団法人米子市文化財団

問合せ先 鳥取県立公文書館 電話0857-26-8160



### ◎交通アクセス

●JRご利用の場合: JR米子駅から約1,000m  
JR米子駅前から各方面行きバス(除/松江方面)  
市役所前下車(所要時間約5分)

●お車の場合: 米子自動車道・米子インターから約20分  
米子市役所有料駐車場をご利用ください。  
図書館・美術館をご利用の方は駐車券を受付までお持ちください。  
2時間以内無料の処理を行います。  
※当館横に身体障がい者用2台・ハートフル駐車場2台を用意しています。

### 米子市美術館

〒683-0822 鳥取県米子市中町12番地  
Tel.0859-34-2424 Fax.0859-33-0679  
<http://www.yonagobunka.net/y-moa/>